



子どものために、地域全体で家庭教育の支援を

先日、小林眞市長を会長とする「八戸市青少年問題協議会」が開催され、新年度の青少年健全育成の活動提言を協議し、取りまとめました。この提言は、八戸市の子どもを心身ともに健やかにたくましく成長させるために、家庭、学校、地域社会、企業、民間団体、関係機関に推進していただきたいことをまとめたものです。

平成25年度 青少年健全育成の活動提言

活動提言「子どもたちは地域からはぐくむ」という視点による連携強化

〔提言内容〕

1 「さわやか 八戸 あいさつ運動」の展開

八戸市内すべての家庭、学校、地域社会、企業、団体等のあらゆる場面で、「さわやかなあいさつ」が飛び交うよう啓発・参加を呼びかける。また、家庭や学校で最低限のしつけを身に付けさせるための「返事をきちんとする運動」「履き物を揃える運動」と、クリーンなまちづくりを目指して「ゴミ拾い運動」を展開する。

2 青少年の健全育成の基盤となる「地域コミュニティ」の形成

- (1) 家庭や地域を巻き込んだ社会体験学習を展開する。
- (2) 青少年のボランティア活動の啓蒙を図るとともに、地域のボランティア活動への参加を促進する。
- (3) 社会人や地域人材の学校への活用を促進する。
- (4) 周りから子どもをサポートしていくために、日頃から地域住民や地域の諸団体、関係機関、学校などが連携し、情報を速やかに把握したり、巡回指導や声かけ活動をしたりする体制を整える。

3 健全な家庭づくりへの支援

- (1) 「家庭の日」運動等の実践を通して、健全な家庭づくりへの促進を図る。
- (2) 父親の子育て参画等を促進し、家庭教育の学習機会の充実を図る。
- (3) 子育てに関する体験や悩みが共有できる「乳幼児をもつ親たちの交流の場」の設定を図る。
- (4) 関係機関の広報啓発活動の内容充実と配付対象の拡充を図る。

4 体験活動の推進

- (1) 青少年団体における活動など学校外活動への参加を奨励する。
- (2) 自然体験活動を推進する。
- (3) 身近な体験活動の場の活用を図る。

5 いじめ問題、薬物乱用問題等、今日的な課題への適切な対応

- (1) いじめ問題の解決に向けた取組を図る。
- (2) 万引き防止や喫煙防止、薬物乱用問題等への対応を図る。
- (3) 社会環境改善のための地域ぐるみの取組を図る。
- (4) いのちの教育を含めた「生き方に関する指導」の充実を図る。

今回の協議会では、「関係機関との連携」という視点から、主に「家庭の教育力向上」について協議しました。その中で、子育てについての様々な悩みや不安を抱えている家庭があることから、家庭教育を支援しながら、地域全体で子どもの健全育成に取り組むことを確認し合いました。

～地域の子どもは地域で育む～

地 域 密 着 型 教 育

地域密着型教育は、「子どもたちの確かな学びと豊かな育ち」を目指すための学校運営に、保護者や地域住民の方々に参画していただく仕組みです。

平成 25 年度からは、市立の全小・中学校及び学校組合立田代小・中学校で実施する予定です。保護者の皆様、地域の皆様には、積極的な御協力をよろしく申し上げます。

子どもたちの「確かな学び」と「豊かな育ち」を目指します

地域密着型教育の導入から 5 年目を迎え、平成 24 年度は新規推進校の 14 校を加えた 54 校で実践しています。地域密着型教育は、学校・家庭・地域社会がこれまで以上に連携、協力し、家庭や地域社会の願いや意見を取り入れた学校運営を推進することで、学校教育の質の向上を目指します。PTA、青少年生活指導協議会、児童委員、社会福祉協議会、交通安全協会、児童館など、子どもとかかわる活動に携わる人たちが共通理解を深め、協働実践することにより、次のような効果が期待できます。

- (1) よりよい教育環境、支援体制が整えられる。
- (2) 子どもたちの、ふるさとへの誇りと愛着を育む。
- (3) 明るく活力あるまちづくりに貢献する。

「地域学校連携協議会」が地域密着型教育の核となります

地域密着型教育推進校では、教職員・保護者・地域住民の代表からなる「地域学校連携協議会」を設置し、保護者や地域住民が学校運営に参画しやすい仕組みづくりを進めています。「地域学校連携協議会」では、保護者や地域住民の願いを学校教育に反映させ、家庭・地域社会の教育力（人材・施設など）や地域の特色を生かした教育活動が充実するよう話し合いがもたれています。

また、東日本大震災を受け、子どもの安全、安心のための取組を議題として取り上げ、意見交換し共通理解を図った推進校もあります。

学校教育にボランティアを積極的に活用します

地域密着型教育では、学校教育の質の向上を図る手立てとしてボランティアの活用を推進しています。校外学習の付添い、本の読み聞かせ、調理実習の補助、学校行事の補助、環境整備活動など、ボランティアの支援によって安全な活動が保障され、学習環境の質が高められています。さらに、ボランティアとの触れ合いを通して、子どもたちは感謝や思いやりの気持ちを抱くなど、心の成長にもつながっています。地域の未来を担う子どもたちのために、地域の学校づくりに参画する多くの人々の力が重要です。



音楽の時間のボランティアのようす